

日々の田高（第73回 ガーデンパーティーに生徒会の生徒が参加しました。）

4月28日（日）、大田区立多摩川台公園で行われた、第73回ガーデンパーティーに本校生徒会の生徒がボランティアとして参加しました。

ガーデンパーティーは、地域の子供たちに楽しんでもらうとともに地域のつながりを感じてもらいイベントで、地区の中学生や地区の自治会やPTAの皆さんが協力して作り上げます。

中には、ピンポンダッシュゲームなるものがありました。またまた、いけないことを！と思いきや、おたまたにピンポン玉を入れて走るコーナーでした。

本校の生徒は、プログラムにも掲載されているお餅コーナーの担当でした。

北嶺町を中心に地域活動をしている嶺の樹会の皆さんが餅つきを仕切ります。その中で、同じくボランティアとして参加している大森七中の生徒さんとともに、つきあがったお餅を、ちぎって、きな粉をまぶして、パックに詰めて、発泡スチロールの箱にしまします。

当日は、26日、1150食用意をするとのことでした。つまり、1150個のお餅にきな粉をまぶし、パック詰めをしたということです。途方もない数字です。

ボランティアとして、参加してくれた生徒の皆さんは、子供たちの、お腹を満たす最大任務でした。これは、手順よく回していかないと、大変なことになります。暑い中、お疲れ様でした。

11:30には、お餅を求めた長蛇の列が会場にありました。お餅を待つ子供たちの顔もいい笑顔でした。七中の生徒さんや嶺の樹会の皆さんとの連携した動き、光っていましたよ。

ありがとうございました。



会場（多摩川台公園入口）



会場の様子



嶺の樹会の皆さんと連携して、きな粉をまぶし、パックに詰めて、箱に格納します。



11時30分頃、お餅を求める長蛇の列



出来上がった餅をパックに詰めます。

臼でつきます。(奥)

せいろで蒸します。

#### 参加した生徒からのコメントです

○地域の方々と協力してお餅を作るというのは、とても大変で、慣れないことの連続でした。お互いに助け合ったり、励ましあったりと、貴重な体験ができて楽しかったです。ありがとうございました。

○次から次へと運ばれてくるお餅を中学生ボランティアの方々と協力しながらパック詰めをしました。地元の方々と沢山交流ができていい経験になりました！

○暑い中大変な作業でしたが、中学生含め地域の方々と交流できて楽しかったです。